

東海村まち・ひと・しごと創生推進会議 次第

日 時 令和8年2月24日（火）14時から

会 場 東海村役場 行政棟2階 205会議室

1 開 会

2 座長あいさつ

3 協議事項

（1）東海村まち・ひと・しごと創生総合戦略第3期の評価検証の方法

（2）国の新たな総合戦略の策定に伴う地方版総合戦略の改訂の動き

4 そ の 他

5 閉 会

3 協議事項

(1) 東海村まち・ひと・しごと創生総合戦略第3期の評価検証の方法

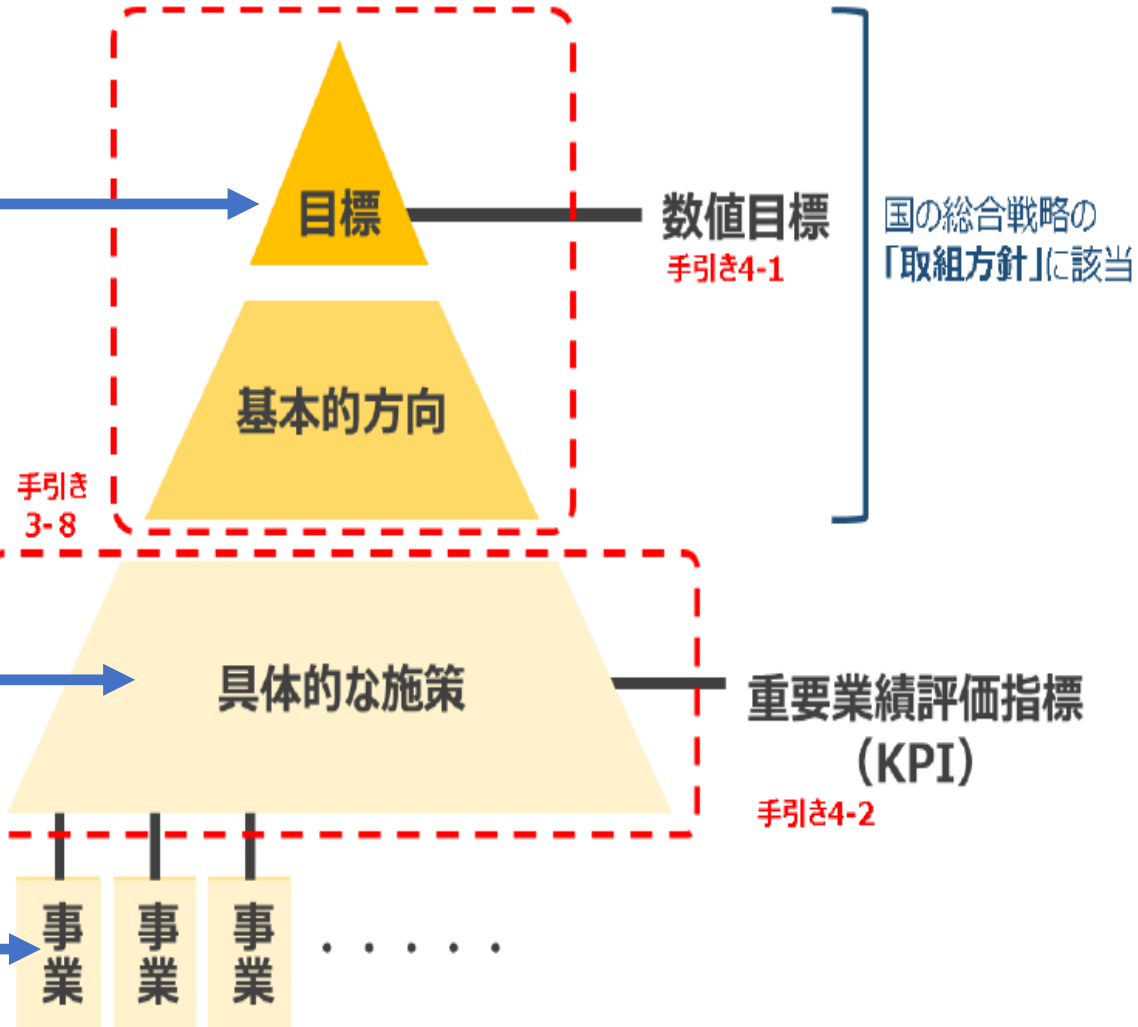
【評価検証の流れ】

- 1 基本目標
・ 数値目標の確認

- 2 具体的な施策
・ 重要業績評価指標（KPI）の確認

- 3 具体的な施策に関する事業
・ 令和7年度の主な取組みの確認

【総合戦略の構成】



3 協議事項

(1) 東海村まち・ひと・しごと創生総合戦略第3期の評価検証の方法

【評価検証の流れ】

1 基本目標

- ・ 数値目標の確認

2 具体的な施策

- ・ 重要業績評価指標（KPI）の確認

3 具体的な施策に関する事業

- ・ 令和7年度の主な取組みの確認

推進会議委員からのコメント

- ・ 数値目標やKPIの推移
- ・ 取組みの効果や改善点

【評価検討シート】

基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

数値目標	目標値	実績値		
		R5	R6	R7
出生数 (単位：人)	250 (単年)	250	233	

具体的な施策

①若い世代のライフデザイン形成と経済的な負担の軽減

重要業績評価指標（KPI）	目標値	実績値		
		R5	R6	R7
東海村奨学金の期限内返還の割合 (単位：%)	95.0	91.7	84.2	

令和7年度の主な取組み

プレコンセプションケアの推進

取組み概要

プレコンセプション（若い男女が将来のライフプランを考え、早い段階から正しい知識を身に付け健康的な生活を送ること）を推進し、将来の健やかな妊娠や出産、次世代を担う子どもの健康につなげる。

取組み結果

- ・ プレコンセプションケアを周知するための普及啓発物品の配布
- ・ 広報、SNSなどの媒体を活用した内容の周知
- ・ 妊娠を希望する女性や妊娠初期の女性に大切な栄養、健康管理等の知識の醸成、葉酸サプリメントの配布
- ・ 大学生等を対象とした健康教育の実施

3 協議事項

(1) 東海村まち・ひと・しごと創生総合戦略第3期の評価検証の方法

○進め方（案）

①委員各自での検討

- ・ 関心がある基本目標
- ・ 取組みの良い点, 改善点

②意見交換

- ・ 2班のグループワーク

③まとめ

- ・ 各班の意見を情報共有
- ・ 座長から総括的な意見をいただく

④評価書

評価検討シートに推進会議コメントを添付してまとめる

東海村まち・ひと・しごと創生総合戦略【第3期】評価検討シート

基本目標① 産業・就業・子育ての発展を促す

数値目標	現状値	目標値	
		25	27
出生数 (単位:人)	202 (2024)	208	212

関係の施策
子育て世代のライフデザイン実現と経済活性化のための取組

施策実施評価指標 (2021)	現状値	25	27

実施の概要
プレコンセッション (若い層が従来のライフプランを考え、若い世代から正しい知識を身に付け、結婚・出産を促すこと)を実施し、結婚の遅れや不妊治療、未婚化防止などの課題につなげる。

実施の経緯
- プレコンセッションを実施するための産婦人科医師の確保
- 結婚・出産の促進を目的とした関係機関
- 結婚・出産を促すための関係機関の連携、関係機関との連携
- 子育て世代の支援と結婚促進の取組

実施の成果
この取り組みにより、結婚の遅れや不妊治療の課題を改善するため、若い世代から正しい知識を身に付け、結婚・出産を促すことにつながると見込まれる。

実施の課題
- 結婚・出産の促進を目的とした関係機関の連携、関係機関との連携
- 子育て世代の支援と結婚促進の取組

評価検討シートを確認し、意見整理

各班意見及び総括的な意見をもとに推進会議コメントをまとめる

3 協議事項

(2) 国の新たな総合戦略の策定に伴う地方版総合戦略の改訂の動き

国の新たな総合戦略の策定経過

令和7年6月13日 地方創生2.0基本構想

令和7年12月23日 地方創生に関する総合戦略
～これまでの地方創生の取組のフォローアップと推進戦略～



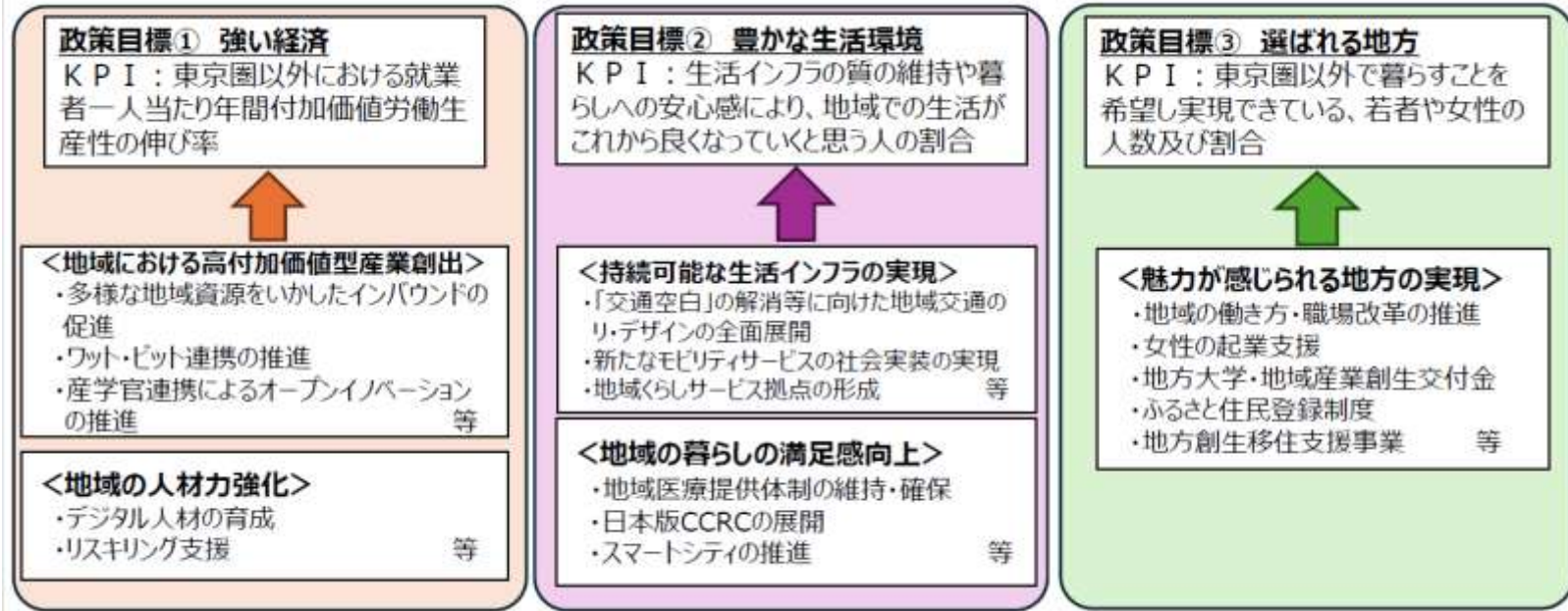
国の総合戦略を勘案した、地方版総合戦略の改訂の必要性
「まち・ひと・しごと創生法」第10条

3 協議事項

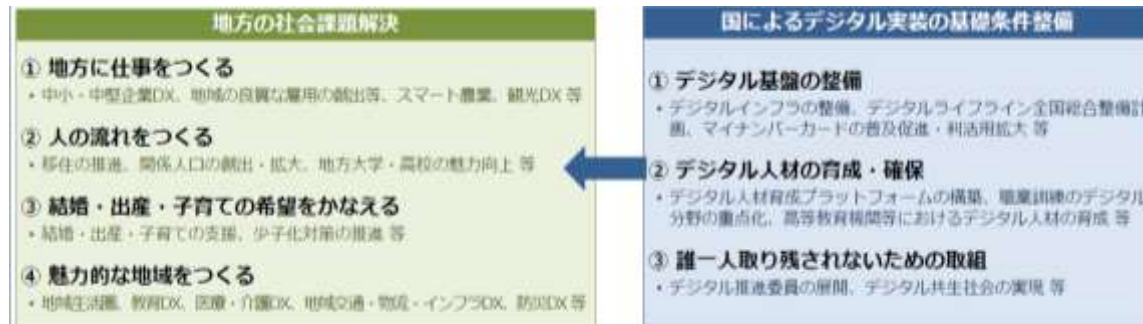
(2) 国の新たな総合戦略の策定に伴う地方版総合戦略の改訂の動き

国の総合戦略の大きな変化

新：地方創生に関する総合戦略（地方創生2.0）



旧：デジタル田園都市国家構想総合戦略（地方創生1.0）

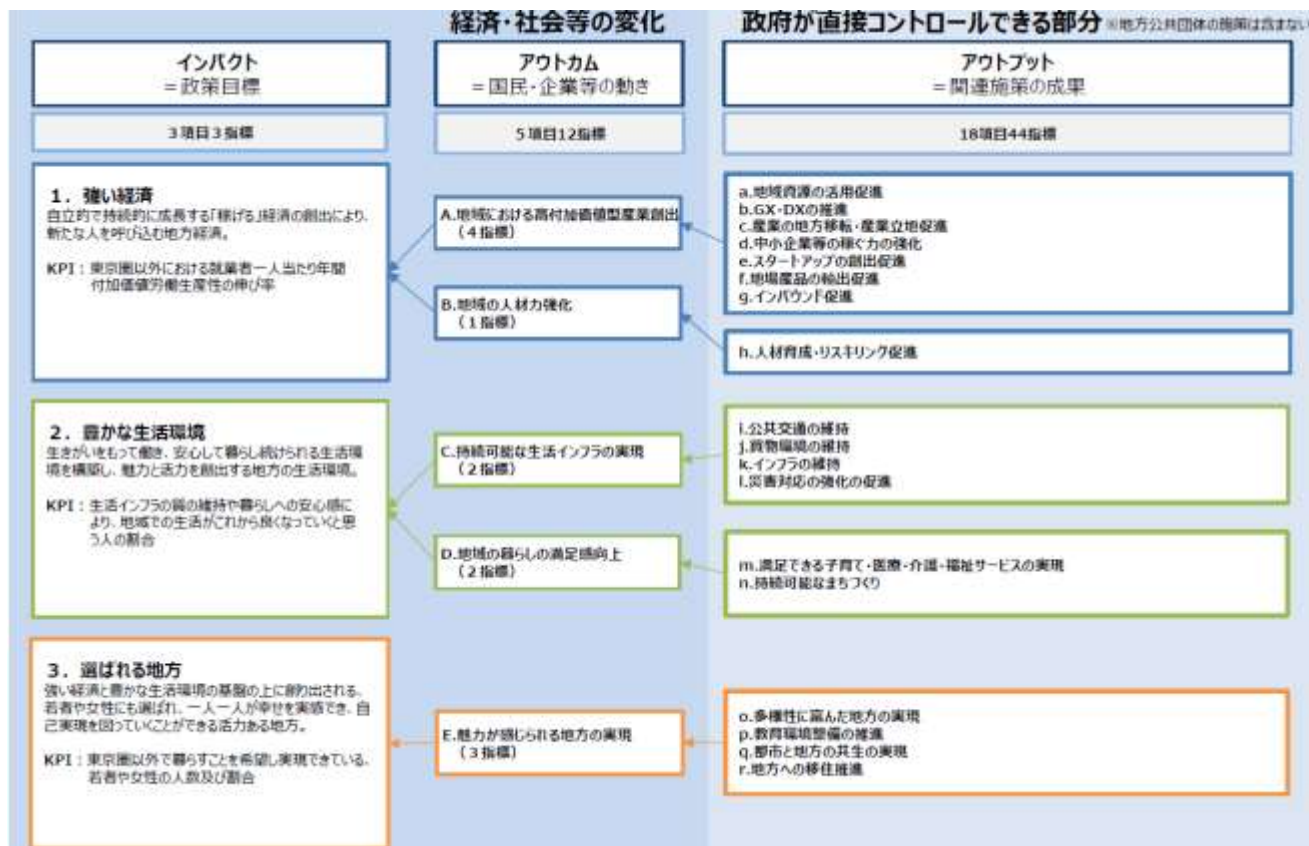


3 協議事項

(2) 国の新たな総合戦略の策定に伴う地方版総合戦略の改訂の動き

【本総合戦略の実効性を高めるためのロジックモデルの作成等】

- 「強い経済」「豊かな生活環境」「選ばれる地方」という目標を設定した上で、それを実現するための施策を具体化。さらに、目標と各施策との因果関係（ロジックモデル）の整理を行い、進捗や成果を客観的かつ的確に把握できるKPIの設定及び工程表の作成を行うことにより、PDCAサイクルを徹底し、本総合戦略全体の実効性を高める。



3 協議事項 (2) 国の新たな総合戦略の策定に伴う地方版総合戦略の改訂の動き

地方版総合戦略の策定・効果検証のための手引きの違い

(例)

＜目標＞
○市の強い経済の形成

【指標】
・○市における就業者一人当たり年間付加価値労働生産性について、約○万円とすることを目指す。(2029年)

＜基本的方向＞
＜○市における高付加価値型産業創出＞
人口減少や消費縮小が進む中、「強い経済」を実現するためには、食、自然、文化、芸術、景観等の地域資源の活用により、既存産業の高付加価値化が図られるとともに、輸出を含めた地産外商や観光誘客を通じて、国内外の需要を本市に取り込むことを推進する。

重要業績評価指標 (KPI)
農林水産物・食品の輸出額とインバウンドによる食関連消費額
○千円から○千円(3倍)を目指す(2029年)

＜具体的な施策＞
① 輸出促進等による農山漁村の付加価値創出の実現
農林水産物・食品等の地域資源を活用した輸出拡大の加速化、食品産業の海外展開を推進し、地域ぐるみの稼げる産業を実現する。
具体的な事業：農業者等に対する海外展開等支援事業
○○事業

② スマート農業の推進
最先端のスマート農業機械・機器を活用した新たな作業システムの構築等により、地域の基幹産業である農業の安全性及び生産性を飛躍的に向上させる。
具体的な事業：スマート農業機械等を活用した生産モデル実証事業
○○事業

2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度以降
農業者等に対する海外展開等支援事業				
2025年4月～ 補助金事業の実施		2027年4月～ 海外展開の拡大事業の実施		
○○事業				
2025年4月～ ○○の検討		2027年4月～ ○○の実施		
スマート農業機械等を活用した生産モデル実証事業				
2025年4月～ スマート農業機械等の導入利用支援の実施		2028年4月～ 効果的な機械の普及を促進		
○○事業				
2025年4月～ 予算要求	2026年4月～ ○○の実施			

■アウトプット KPI
・農林水産物、食品等に係る海外輸出額 ○千円
・○○○

目標

基本的方向

具体的な施策・工程表

【旧】

《目標》本市への人の流れをつくる

数値目標：・「転職なき移住」の推進による人口の社会増：5年間で○○人増加
・市外への転出者数：5年間で○○人減少

《基本的方向》
○ 地方移住への関心の高まりや住む場所に捉われない働き方の一定の浸透を好機と捉え、オンラインも活用した移住セミナーの開催等による地域の魅力発信を行うとともに、どこでも同じように仕事ができるよう必要な環境整備を推進し、副業・兼業を含めた多様な形態での人材を受け入れ、本市への移住を推進する。
○ 進学・就職を機に、将来の地域の担い手となる若者の市外への転出者数が多くなることを踏まえ、市内の企業や大学等の魅力を高めることにより、魅力ある学びの場と雇用を創出し、地域への定着を図る。

《具体的な施策と重要業績評価指標 (KPI)》
(ア)本市への移住の推進
① UIIターンの起業・就業者創出
オンラインも活用した移住相談の実施や移住セミナーの開催、SNS等により移住希望者に向けて情報発信を行い、移住者数の増加を図る。
重要業績評価指標 (KPI)：本市相談窓口を通じた移住者数
○○人(5か年分の累計)
(具体的な事業)・移住・交流相談促進事業 ・○○○○事業

② テレワーク環境の整備
サテライトオフィスの整備を行うとともに、当該施設の利用促進に向けた情報発信を行う。
重要業績評価指標 (KPI)：サテライトオフィスの稼働率：○%
(具体的な事業)・サテライトオフィス整備事業 ・○○○○事業

(イ)本市への定着の促進
① 市内の企業や大学等の魅力向上
産学官で連携し、人材育成や地域の課題解決に取り組むとともに、インターンシップや市内企業の魅力の発信・マッチングを実施することで、本市の魅力向上を図る。
重要業績評価指標 (KPI)：市内高校・大学卒業生の市内就職率 ○%
(具体的な事業)・産学官連携推進事業 ・○○○○事業

目標

基本的方向

具体的な施策と重要業績評価指標 (KPI)